



一本道

学校教育目標「元気と挑戦で 成長を」

西小学校通信No.32

令和7年1月28日

校長 吉田憲一

1 西小フェスタ2年生「お手紙～二人とかたつむりと素敵な町～」

2年生は「お手紙～二人とかたつむりと素敵な町～」でした。かえる君の手紙を運ぶかたつむり君は、途中でいろいろな人に声を掛けられて、きつとがまがえる君は、とても待ち遠しかったと思います。しかし、おかげで、2年生が生活科の町探検で学習したことが詳しく分かりました。農家、お店屋さん、駐在所、ガソリンスタンド、花屋さん、酒屋さん、美容室、郵便局、ホームセンター、レストラン、自転車屋さん。そこで働く人たちは、みんな素敵な人でしたね。2年生のおかげで、錦町が素敵な町だと改めてよくわかりました。よい発表でした。



2 西小フェスタ4年生「15分で分かる！最強4年生学習チャンネル」

4年生は「15分で分かる！最強4年生学習チャンネル」でした。役場の方と勉強して認知症サポーターになったり、視覚障がい者の福山さんと交流をしたり、社会科では見学にも行って、生活を豊かにする工夫を学んだりしてきました。どの学習も共通していることは「体験を通して考えた」ということです。だからこそ、4年生の全員が、「支え合うこと」や「思いやり」の大切さについて、しっかり考えることができたのだと、うれしく思いました。これからも「思いやり」にあふれる皆さんであってください。とても温かい内容で、よい発表でした。



3 西小フェスタ6年生「広げよう、平和の翼」

6年生は「広げよう、平和の翼」で、テーマは『『平和』をつなぐために、私たちにできることを考えよう』でした。これまで学習してきた戦争や平和についての発表でしたが、戦争とは国と国とのめんど、つまり、多くの人と多くの人とのけんかとも言えます。先生は、6年生の発表を見ていて考えました。私たちは誰でも、けんかや対立などのめんどを起こします。それは子供も大人も同じです。では、けんかや対立が起きた時、皆さんはどうしますか？「暴力を振るいますか？」「相手に文句や悪口を言いますか？」「相手を打ち負かしますか？」「人のせいにしますか？」「犯人を見つけて責めますか？」6年生は言っていました。

『『平和』をつないでいくために、自分にできることを考えて、行動していきましょう。』と。きっと、日頃の生活でのめんどを、お互いに話し合い、自分たちで解決して、みんなと仲良くしていくことが、私たちにできることではないかと思いました。6年生の皆さんは、これからの未来に向けて、自分たちにできることをしっかりと考えていました。



錦町立西小学校